



# 東 田

ひがした

令和元年10月31日 NO.520

杉並区立東田小学校

<http://www.suginami-school.ed.jp/higashitashou/>

## ちりも積もれば…

教務主任 渡辺 徹也

秋らしい日が続き、朝晩の冷え込みにより、布団から起き上がるのが少し辛い季節になってきました。校庭の芝生も徐々に緑色を失い始め、夏の頃の力強さが感じられなくなってきました。

さて、「〇〇の秋」というと、どのような秋を思い出すでしょうか。僕は断然「スポーツの秋」です。観ることもやることも大好きなので、この季節が大好きです。「観る」方では、何ととっても、初めてアジアで開催されたラグビーワールドカップ日本大会ではないでしょうか。日本チーム一丸となつての活躍に、多くの人が手に汗握って応援し、感動を覚えたことと思います。ロシア戦から決勝トーナメントで対戦した南アフリカ戦まで、どの試合も僕の心に大きな感動を与えてくれました。

そんなラグビー選手たちの練習量はものすごい量だと聞きました。あらゆる状況で素早く判断して動けるように、何回、いや何十回、何百回…と数えられないくらいの練習を重ねます。その中で、退屈に思えるような繰り返しの練習もあると思います。僕も野球の素振りや投げ込み・走り込みなどを、これまで何度繰り返したか分かりません。スタンドオフの田村選手も、何度も何度もキックの練習を重ねたと思います。それはなぜでしょうか。僕は、体に癖をつけさせるためだと思います。何度も何度も繰り返すとそれが癖になります。良い癖も悪い癖も同じです。だから田村選手のような一流プレーヤーはみんな良い癖をつけようとしているのです。

考え方や心のもちようも同じだと思います。プラスなことばかり考える癖とマイナスなことばかり考える癖、自分や友達の良いところに目がいく癖と嫌なところばかりに目がいってしまう癖、これらは日々の繰り返しのより、なかなかとれない癖となっていくます。自分の癖を変えるには、すごく時間がかかり、パワーがいります。いつも組んでいる腕の上下を逆にしてみてください。知らない間についた癖により、違和感を抱くと思います。だからこそ焦らずゆっくりこつこつと良い癖をつけていくことが大切だと考えています。僕にも変えたい癖があります。すぐには変わらないことを自覚し、子供たちと共に変える努力をしていきたいと思っています。保護者、地域の皆様、今後ともご協力よろしくお願ひいたします。



## 生活目標

## ～すすんで仕事をしよう～

11月の生活目標 「すすんで仕事をしよう。」

委員会や学校行事での係、いろいろな仕事を高学年はまかされています。一人一人が自分の仕事をして学校生活を支えることにより、責任を果たすことの大切さを学んでいます。その姿を見て、下級生も学級の当番や係の活動を積極的に行うことができます。みんなのために役に立てることやみんなが喜んでくれることはすばらしいことであり、子供たちにとってはとても嬉しいことなのです。

日常の生活習慣として、次のことを重点に指導し、良い習慣が続くようにしていきます。

- 協力して仕事をしよう。
- すみずみまできれいにしよう。
- あとかたづけをしっかりとしよう。

